

## 三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [ 1 / 32 ]

[発行番号] GOT-D-0123-A

[表 題] iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイル流用要領書

[発 行] 2018年1月 (2022年3月改訂A版)

[適用機種] iQ Monozukuri アンドン

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル(GOT)に格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
本テクニカルニュースは、「iQ Monozukuri アンドン 立上げ手順書」(SH-081685)の「iQ Monozukuri アンドン用  
GOTプロジェクトファイルを流用する場合」についての補足資料です。  
本書では、下記2つの方法について記載しています。

- iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルをお客様が使用しているプロジェクトファイルに流用する方法
- お客様が使用しているプロジェクトファイルをiQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルに流用する方法

### 目次

1. 注意事項	3
1.1 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルを流用する前に	3
1.2 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルについて	3
1.3 S/Wバージョンについて	3
1.4 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルの流用方法について	3
1.5 設定変更の禁止項目について	3
2. 事前準備	4
2.1 iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイル側の作業	4
2.1.1 GOTの機種を設定する	4
2.1.2 接続機器を設定する	5
2.2 お客様が使用しているプロジェクトファイル側の作業	7
2.2.1 内部デバイスを確認する	7
2.2.2 パッケージフォルダ名を確認する	8
2.2.3 パソコン(データ転送)の設定を確認する	9
2.2.4 GOT名称を確認する	9
2.2.5 時刻設定のローカルタイムを確認する	10
2.2.6 SoftGOT-GOTリンク機能を確認する	10
2.2.7 FTPサーバ機能を確認する	11
3. iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルの流用	12
3.1 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルをお客様が使用している プロジェクトファイルに流用する	12
3.1.1 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルから流用する機能を確認する	12
3.1.2 iQ Monozukuri アンドンシステムに必要な機能を設定する(iQ Monozukuri アンドン用 プロジェクトファイル流用時)	15

3.2	お客様が使用しているプロジェクトファイルをiQ Monozukuri アンドン用 GOTプロジェクトファイルに流用する .....	23
3.2.1	iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルに流用する機能を確認する.....	23
3.2.2	iQ Monozukuri アンドンシステムに必要な機能を設定する(お客様が使用している プロジェクトファイル流用時).....	26
3.3	プロジェクトの保存.....	28
3.3.1	GOT本体へ転送する.....	28
3.3.2	流用作成設定を確認する.....	29
3.3.3	プロジェクトを保存する.....	29
4.	iQ Monozukuri アンドン 設定項目のチェックリスト .....	30
	改訂履歴 .....	31
	知的財産権 .....	31

## 1. 注意事項

作業を開始する前に、下記の注意事項をご確認ください。

### 1.1 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルを流用する前に

iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルの流用は、お客様が使用しているプロジェクトファイル内の設定を変更します。

iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルの流用を実行する前に、プロジェクトファイルのバックアップファイルを作成しておいてください。

### 1.2 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルについて

下記のマニュアルを、あらかじめ一読しておいてください。

マニュアル名称	マニュアル番号
iQ Monozukuri アンドン 立上げ手順書	SH-081685

### 1.3 S/Wバージョンについて

本作業は、下記のS/Wバージョンで実行してください。

S/W名称	バージョン
GT Designer3(GOT2000)	1.175H以降

※流用作業を行う前に、DVDに同梱されている「iQM\_ANDON\_Signage.exe」を実行してください。  
一度でも実行している場合、実行の必要はありません。

### 1.4 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルの流用方法について

本作業は、GT Designer3(GOT2000)の「他プロジェクトの流用」を使用します。

「他プロジェクトの流用」の詳細は、下記を参照してください。

マニュアル名称	マニュアル番号
GT Designer3(GOT2000) 画面設計マニュアル	SH-081219

### 1.5 設定変更の禁止項目について

iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルで、下記の設定を変更しないでください。

設定を変更した場合は、iQ Monozukuri アンドンが正しく動作しない可能性があります。

設定	変更禁止項目	詳細
プロジェクトスクリプト	スクリプトの実行順序	プロジェクトスクリプトの実行順序を変更しないでください。
モバイル画面	・30610(Caution_common)の画面番号 ・32767(Splash)の画面番号	モバイル画面の30610(Caution_common)と32767(Splash)は、画面番号を変更しないでください。
ウィンドウ画面	・30001(Language setting)の画面番号 ・30002(Clock setting)の画面番号	ウィンドウ画面の30001(Language setting)と30002(Clock setting)は、画面番号を変更しないでください。

## 2. 事前準備

iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイルを流用する前に、iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイルとお客様が使用しているプロジェクトファイルの設定を確認します。

iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイルの流用に必要な設定と異なる場合は、設定を変更してください。

### 2.1 iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイル側の作業

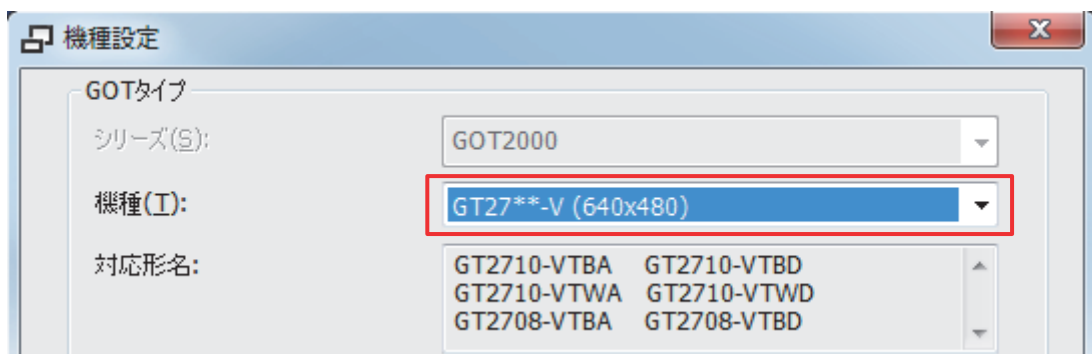
iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイルで、下記を設定します。

#### 2.1.1 GOTの機種を設定する

使用するGOTの機種に合わせて、「GOTタイプ」を設定します。

ただし、GOTの機種が、「GT27\*\*-V(640x480)」の場合は、変更不要です。

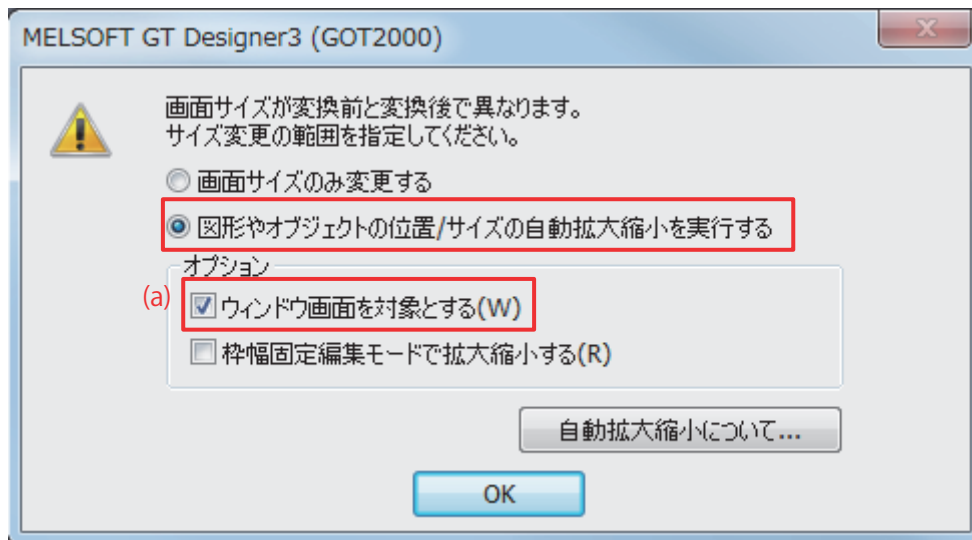
・[共通の設定]-[GOT機種設定]



画面サイズを変更する場合は、「図形やオブジェクトの位置/サイズの自動拡大縮小を実行する」を選択します。

画面サイズ変更の対象は、ベース画面です。

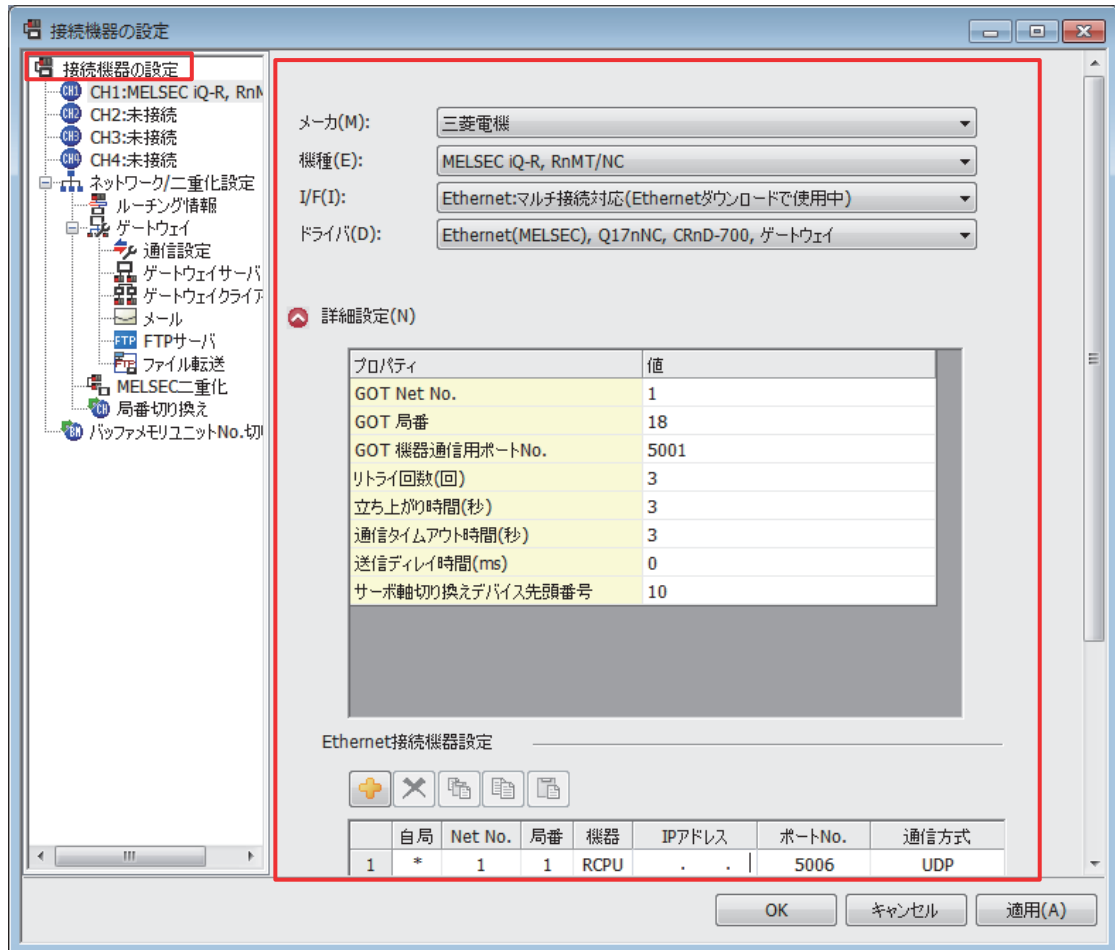
(a) ウィンドウ画面も画面サイズ変更の対象にする場合は、「オプション」の「ウィンドウ画面を対象とする」にチェックを入れてください。



### 2.1.2 接続機器を設定する

接続機器の構成に合わせて、“接続機器の設定”を設定します。

- ・ [共通の設定]-[接続機器の設定]

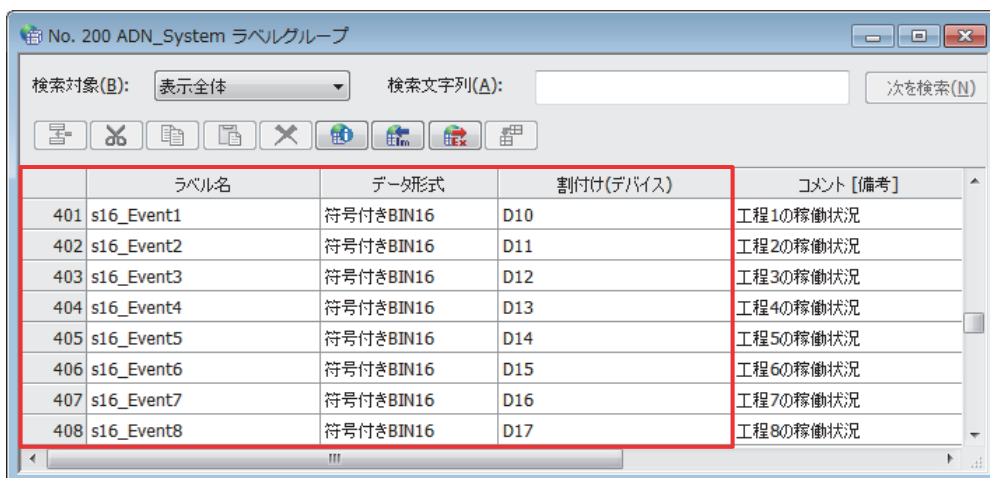
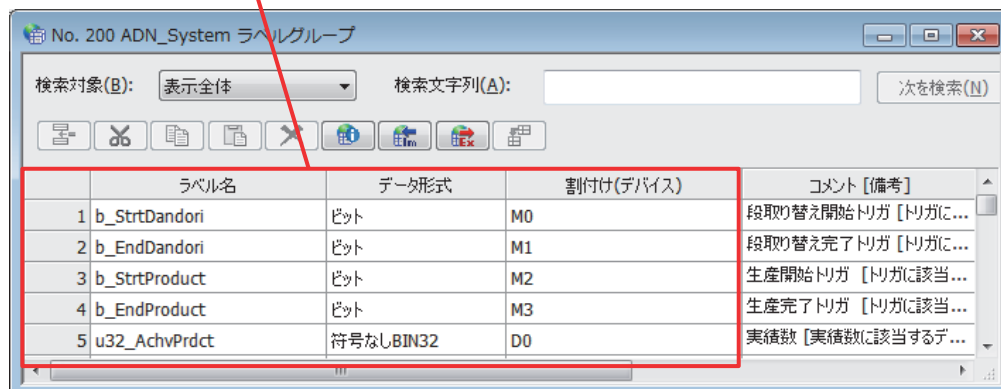
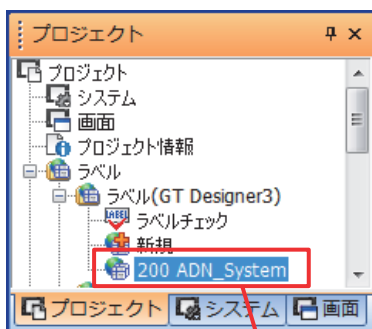


また, "接続機器の設定"を設定後, 下記の割付け(デバイス)をお客様のシステムにあわせて変更してください。

コメント	対象ラベル名	使用デバイス	
		変更前(初期値)	変更後
段取り替え開始トリガ	b_StrtDandori	M0	任意の接続機器デバイス
段取り替え完了トリガ	b_EndDandori	M1	
生産開始トリガ	b_StrtProduct	M2	
生産完了トリガ	b_EndProduct	M3	
実績数	u32_AchvPrdct	D0	
工程1~16の稼働状態	s16_Event1~s16_Event16	D10~D25	

ラベル変更後は, プロジェクトファイルを保存してください。

- ・ [プロジェクト]-[ラベル]-[ラベル(GT Designer3)]-[200 ADN\_System]



## 2.2 お客様が使用しているプロジェクトファイル側の作業

お客様が使用しているプロジェクトファイルの設定を確認します。

下記の設定と異なる場合は、お客様が使用しているプロジェクトファイル側の設定を変更してください。

### 2.2.1 内部デバイスを確認する

下記の内部デバイスを使用していないことを確認してください。

対象	内容
GOT内部デバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>GD32000～GD61279</li> <li>GB32000～GB61279</li> </ul>
GOT Mobileデバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>VGD0～VGD99</li> <li>VGB0～VGB99</li> </ul>
GOT特殊レジスタ※	GS385 (スクリプト監視時間)
テンポラリワーク	TMP800～TMP1023

左記の内部デバイスは、iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルでアンドンシステム用として使用しています。  
お客様がプロジェクトファイルで使用している場合は、プロジェクトファイルの設定を変更してください。

- ・ [検索/置換]-[一括変更]-[デバイス]



### ※GOT 特殊レジスタ GS385(スクリプト監視時間)について

iQ Monozukuri アンドンシステムでは、スクリプトでGS385(スクリプト監視時間)を使用しています。

お客様のプロジェクトファイルでGS385(スクリプト監視時間)を使用している場合は削除してください。

スクリプト監視時間の設定を変更する場合は、iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルの流用を実施後に、"スクリプトシンボル"画面で"u16\_SCRIPTCHECK"の"デバイスおよび定数"を変更してください。

[発行番号] GOT-D-0123-A

### 2.2.2 パッケージフォルダ名を確認する

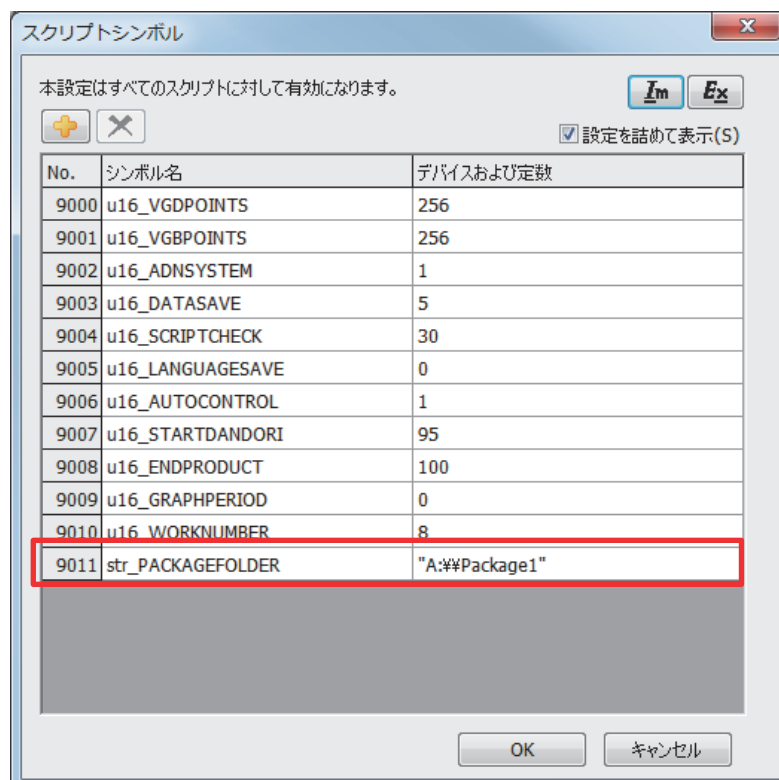
"パッケージフォルダ名"が9文字以下であることを確認してください。

- ・ [共通の設定]-[GOT機種設定]



"パッケージフォルダ名"を変更する場合は、"スクリプトシンボル"画面で"str\_PACKAGEFOLDER"の"デバイスおよび定数"も変更してください。

- ・ [共通の設定]-[スクリプト]-[スクリプトシンボル]

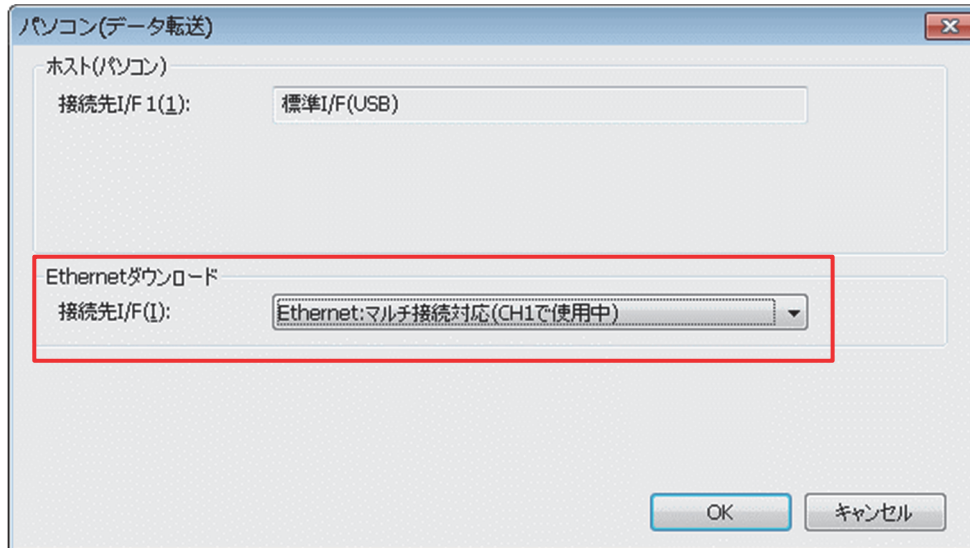




## 2.2.3 パソコン(データ転送)の設定を確認する

“パソコン(データ転送)”画面の“Ethernetダウンロード”が、“Ethernet: マルチ接続対応”になっていることを確認してください。

- ・ [共通の設定]-[周辺機器の設定]-[パソコン(データ転送)]



## 2.2.4 GOT名称を確認する

“GOT名称”に任意の名称が設定されていることを確認してください。

- ・ [共通の設定]-[GOTセットアップ]-[基本設定]-[GOT ID番号]

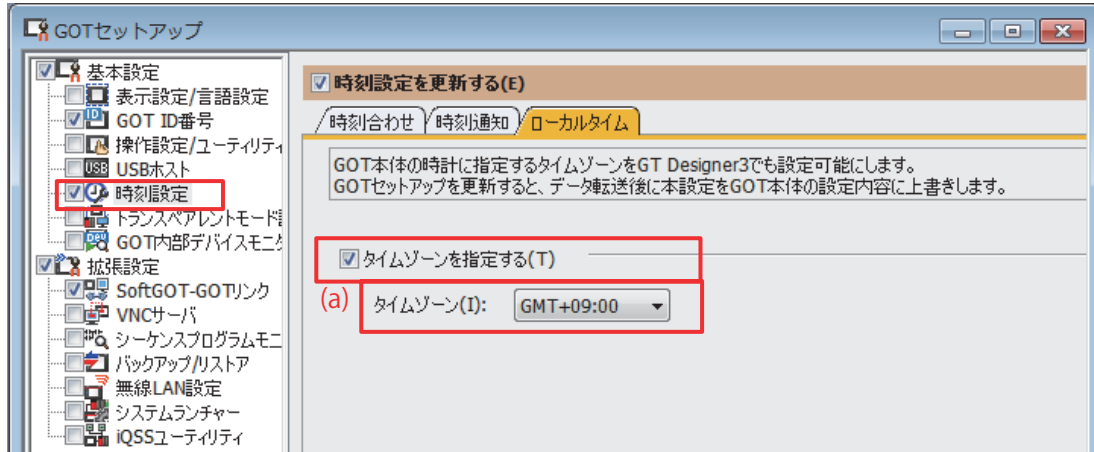


### 2.2.5 時刻設定のローカルタイムを確認する

“タイムゾーンを指定する”にチェックが入っていることを確認してください。

(a)“タイムゾーン”は、ご利用の地域にあわせて任意で設定してください。

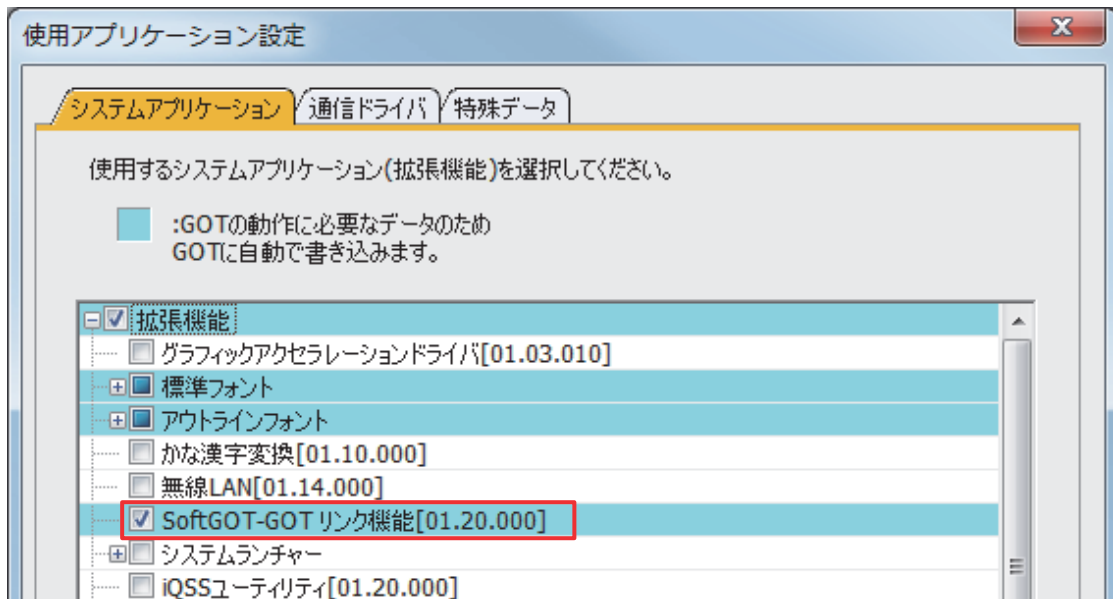
- ・ [共通の設定]-[GOTセットアップ]-[基本設定]-[時刻設定]-[ローカルタイム]タブ



### 2.2.6 SoftGOT-GOTリンク機能を確認する

“SoftGOT-GOTリンク機能”にチェックが入っていることを確認してください。

- ・ [共通の設定]-[使用アプリケーション設定]-[システムアプリケーション]タブ

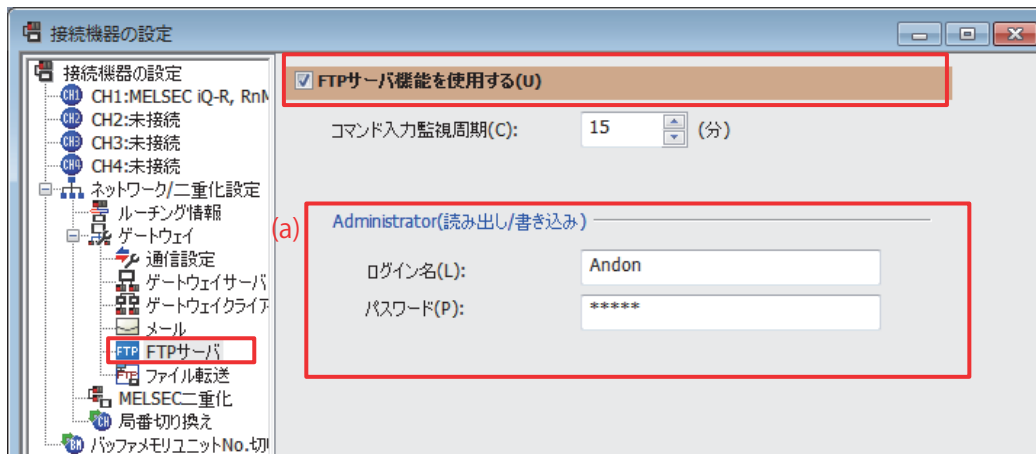


## 2.2.7 FTPサーバ機能を確認する

“FTPサーバ機能を使用する”にチェックが入っていることを確認してください。

(a)“ログイン名”および“パスワード”は、任意で設定してください。

- ・ [共通の設定] - [接続機器の設定] - [ネットワーク/二重化設定] - [ゲートウェイ] - [FTPサーバ]



### 3. iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルの流用

iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルの流用には、GT Designer3の「他プロジェクトの流用」を使用します。

他のプロジェクトからデータを流用するには、下記の2つの方法があります。

- iQ Monozukuri アンドン用GOT プロジェクトファイルをお客様が使用しているプロジェクトファイルに流用する場合  
→ 3.1を参照してください。
- お客様が使用しているプロジェクトファイルをiQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルに流用する場合  
→ 3.2を参照してください。

#### 3.1 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルをお客様が使用しているプロジェクトファイルに流用する

##### 3.1.1 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルから流用する機能を確認する

iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイルを流用する場合に、流用する機能を示します。

◎：チェックあり -：チェックなし

□：お客様が使用しているプロジェクトファイルで設定時にチェックなし(未設定時はチェックがあります)

チェック箇所	項目	iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイルで使用している機能
◎	画面に関連する設定も選択する	-
◎	プロジェクト名	-
-	GOT環境設定/GOTセットアップ/GOT Ethernet設定	-
- *4	GOT環境設定/GOTセットアップ/GOT Ethernet設定	GOT名称 ローカルタイム GOT Ethernet設定
-	iQSS用CSP+データ書込み	-
-	操作ログ	-
-	接続機器の設定	-
-	ネットワーク/二重化設定	-
-	ルーチング情報	-
-	ゲートウェイ	-
-	ゲートウェイ サーバ	-
-	ゲートウェイ クライアント	-
-	メール	-
□ *1	FTPサーバ	FTPサーバ
-	ファイル転送	-
-	MELSEC二重化	-
-	局番切り換え	-
-	バッファメモリユニットNo.切り換え	-
-	周辺機器の設定	-
-	バーコード	-
-	RFID	-
-	VNCサーバ	-

# 三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [ 13 / 32 ]

[発行番号] GOT-D-0123-A

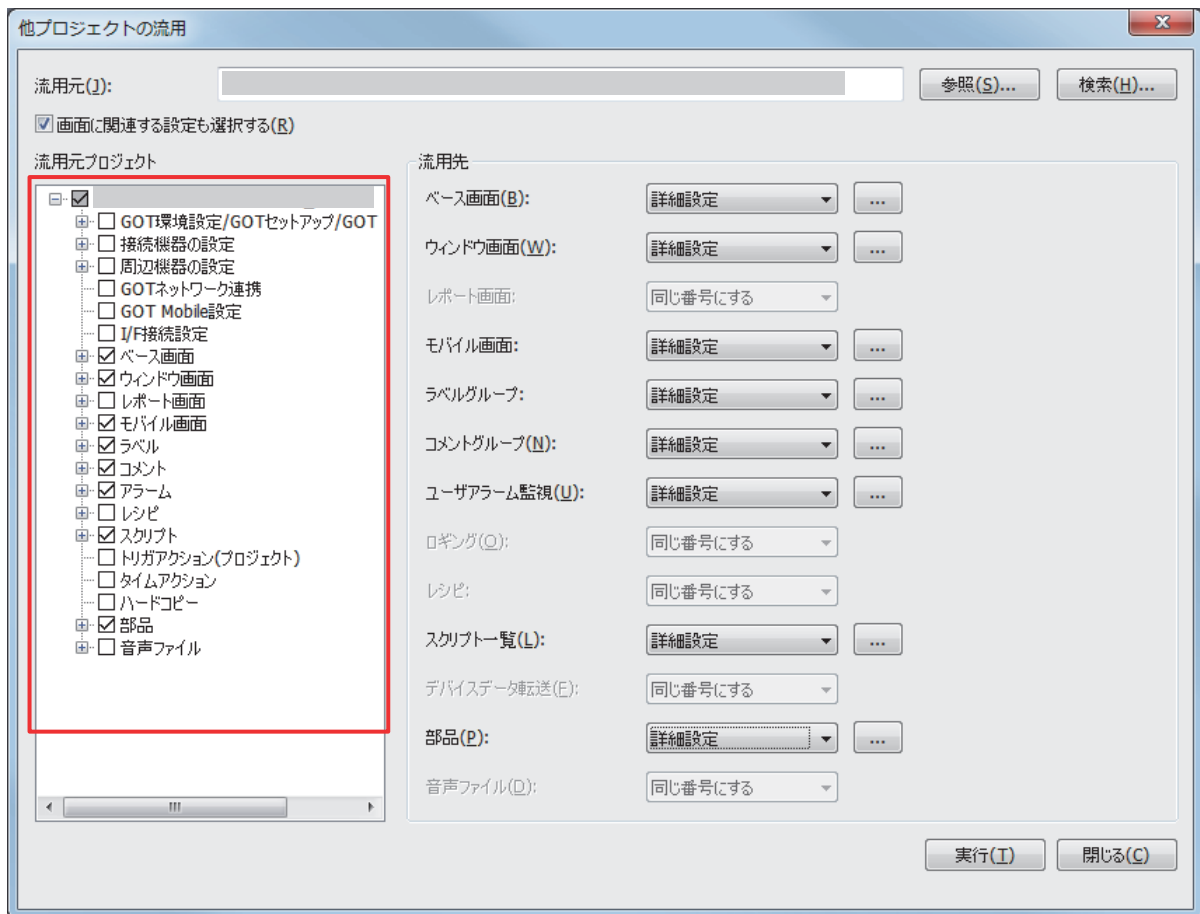
チェック箇所	項目	iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイルで使用する機能
-	ビデオ/RGB入力	-
-	マルチメディア	-
-	外部入出力/操作パネル	-
-	GOTネットワーク連携	-
<input type="checkbox"/> *1 *3	GOT Mobile設定	GOT Mobile
-	I/F接続設定	-
<input checked="" type="radio"/>	ベース画面	-
<input checked="" type="radio"/> *2	プロジェクトに設定されている各ベース画面	各種サーバ(GOT)用テンプレート画面
<input checked="" type="radio"/>	ウィンドウ画面	-
<input checked="" type="radio"/> *2	プロジェクトに設定されている各ウィンドウ画面	各種サーバ(GOT)用テンプレート画面
-	レポート画面	-
-	レポート設定	-
<input checked="" type="radio"/>	モバイル画面	-
<input checked="" type="radio"/> *2	プロジェクトに設定されている各モバイル画面	各種クライアント(接続機器)用テンプレート画面
<input checked="" type="radio"/>	ラベル	-
<input checked="" type="radio"/> *2	プロジェクトに設定されている各ラベル	各種GOTラベル
<input checked="" type="radio"/> *2	コメント	各種コメント
<input checked="" type="radio"/>	アラーム	-
-	アラーム共通設定	-
<input checked="" type="radio"/>	ユーザアラーム監視	-
<input checked="" type="radio"/> *2	プロジェクトに設定されている各ユーザアラーム監視	各種アラーム, イベント
<input type="checkbox"/> *1	システムアラーム監視	システムアラーム監視
<input type="checkbox"/> *1	アラームポップアップ表示	アラームポップアップ表示
-	レシピ	-
-	レシピ共通設定	-
-	レシピ	-
-	プロジェクトに設定されている各レシピ	-
<input checked="" type="radio"/>	スクリプト	-
<input checked="" type="radio"/>	スクリプト(プロジェクト, シンボル)	スクリプトシンボル
<input checked="" type="radio"/> *2	プロジェクトに設定されている各スクリプト	各種スクリプト
<input type="checkbox"/> *1*3	トリガアクション(プロジェクト)	トリガアクション
-	タイムアクション	-
-	ハードコピー	-
<input checked="" type="radio"/>	部品	-
-	部品設定	各種サーバ(GOT)用テンプレート画面で使用する部品
<input checked="" type="radio"/> *2	プロジェクトに設定されている各部品	各種サーバ(GOT)用テンプレート画面で使用する部品
-	音声ファイル	-
-	タッチキー音設定	-

\*1 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルの設定内容に上書きされます。

[発行番号] GOT-D-0123-A

- \*2 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルで使用しています。  
お客様が使用しているプロジェクトファイルと重複している場合は、iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイルの各種設定のIDやNo.を変更してください。  
変更する場合は、“他プロジェクトの流用”画面の“流用先”で、対象機能を“先頭番号指定”または“詳細設定”を選択して流用してください。
- \*3 お客様がプロジェクトファイルで使用している場合は、「3.1.2 iQ Monozukuri アンドンシステムに必要な機能を設定する(iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイル流用時)」に合わせて、設定を変更してください。
- \*4 「3.1.2 iQ Monozukuri アンドンシステムに必要な機能を設定する(iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイル流用時)」に合わせて、設定を追加、変更してください。

・[プロジェクト]-[他プロジェクトの流用]



3.1.2 iQ Monozukuri アンドンシステムに必要な機能を設定する(iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイル流用時)

お客様が使用しているプロジェクトファイルで下記の機能を使用している場合は、「他プロジェクトの流用」後に設定を変更してください。

(1) トリガアクション

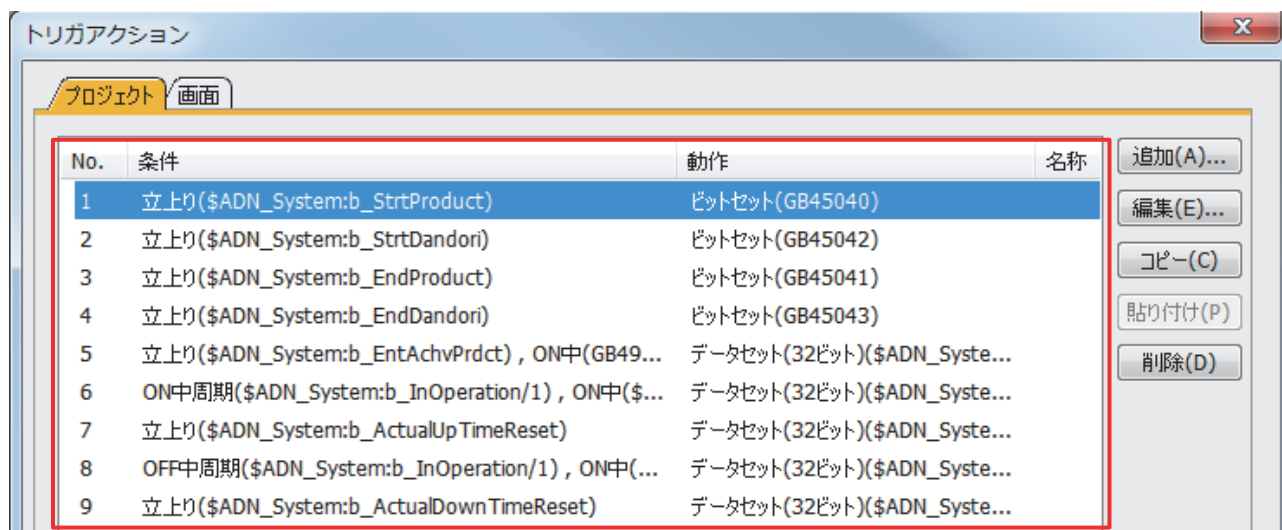
“トリガアクション”画面を確認してください。

下記と設定が異なる場合は、設定を変更してください。

◎：チェックあり

No.	条件		動作						固定値
	条件1/条件2	設定	動作	デバイス書き込み		間接	デバイス		
	トリガ種別	トリガデバイス		点数	データ		デバイス	間接	
1	立上り	\$ADN_System:b_StrtProduct	ビットセット	1	—	—	デバイス: GB45040	—	
2	立上り	\$ADN_System:b_StrtDandori	ビットセット	1	—	—	デバイス: GB45042	—	
3	立上り	\$ADN_System:b_EndProduct	ビットセット	1	—	—	デバイス: GB45041	—	
4	立上り	\$ADN_System:b_EndDandori	ビットセット	1	—	—	デバイス: GB45043	—	
5	立上り	\$ADN_System:b_EntAchvPrdct	データセット (32ビット)	1	符号なし BIN32	◎	デバイス: \$ADN_System:u32_CntAchvPrdct 間接: \$ADN_System:u32_CntAchvPrdct	1	
	ON中	GB49985							
6	ON中周期	\$ADN_System:b_InOperation 1秒	データセット (32ビット)	1	符号なし BIN32	◎	デバイス: \$ADN_System:u32_ActualUpTimeC ount 間接: \$ADN_System:u32_ActualUpTimeC ount	1	
	ON中	\$ADN_System:b_StrtProduct							
7	立上り	\$ADN_System:b_ActualUpTim eReset	データセット (32ビット)	1	符号なし BIN32	—	デバイス: \$ADN_System:u32_ActualUpTimeC ount	0	
8	OFF中周期	\$ADN_System:b_InOperation 1秒	データセット (32ビット)	1	符号なし BIN32	◎	デバイス: \$ADN_System:u32_ActualDownTi meCount 間接: \$ADN_System:u32_ActualDownTi meCount	1	
	ON中	\$ADN_System:b_StrtProduct							
9	立上り	\$ADN_System:b_ActualDownT imeReset	データセット (32ビット)	1	符号なし BIN32	—	デバイス: \$ADN_System:u32_ActualDownTi meCount	0	

・[共通の設定]-[トリガアクション]





## (2) GOT Mobile 設定

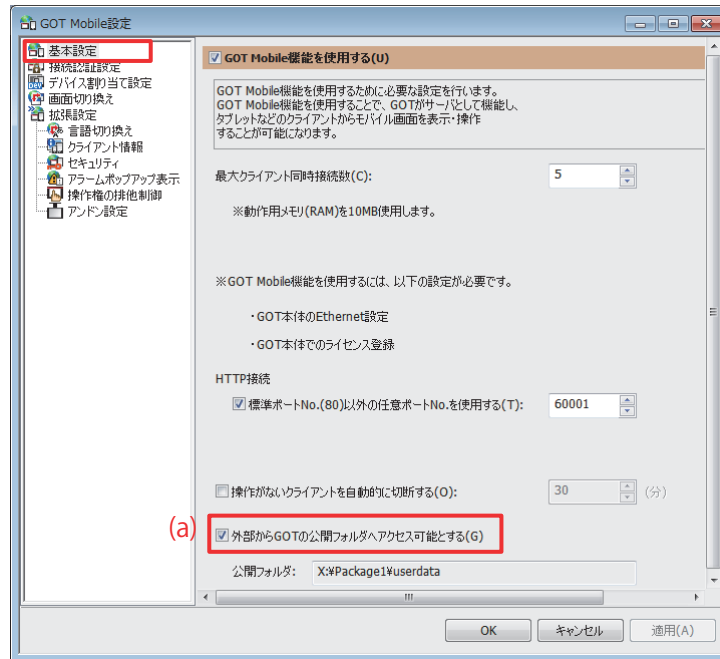
“GOT Mobile設定”画面を確認してください。

下記と設定が異なる場合は，設定を変更してください。

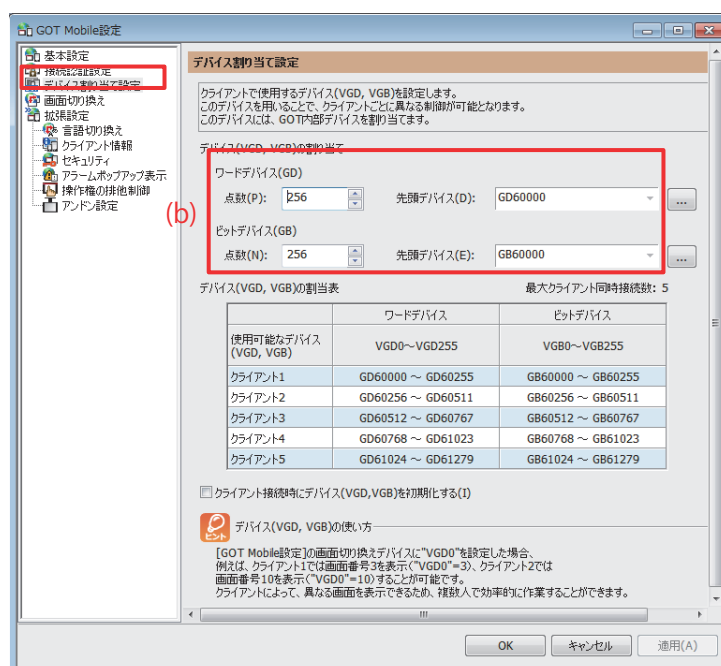
- ・ [共通の設定]-[GOT Mobile設定]

### 確認事項

(a) [基本設定]の” 外部からGOTの公開フォルダへアクセス可能とする” にチェックが入っている

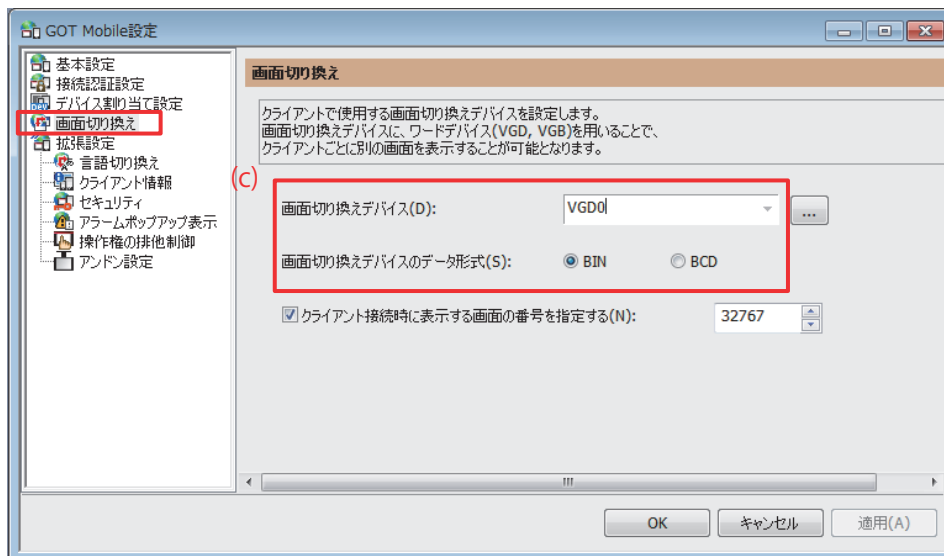


(b) [デバイス割り当て設定]の”ワードデバイス”に”GD60000”， ”ビットデバイス”に”GB60000”が設定されている

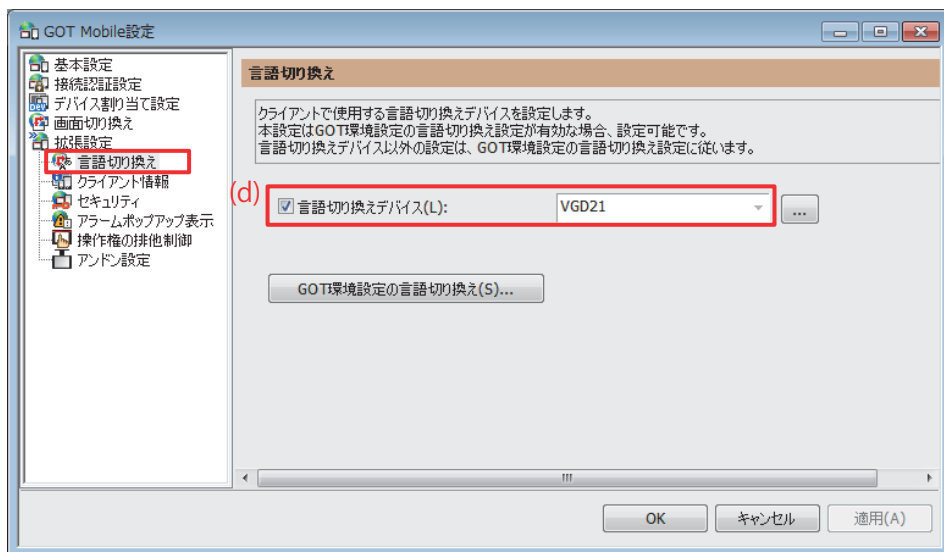


[発行番号] GOT-D-0123-A

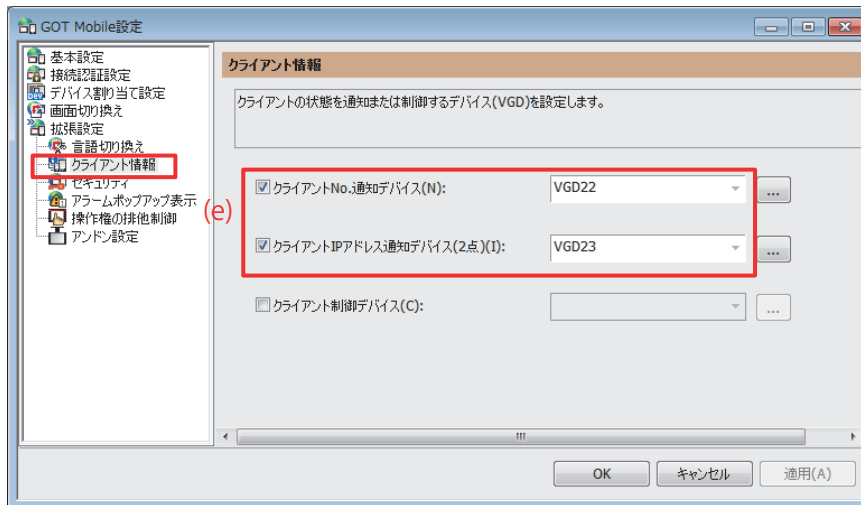
- (c) [画面切り換え]の“画面切り換えデバイス”に“VGD0”， “画面切り換えデバイスのデータ形式”に “BIN”が設定されている



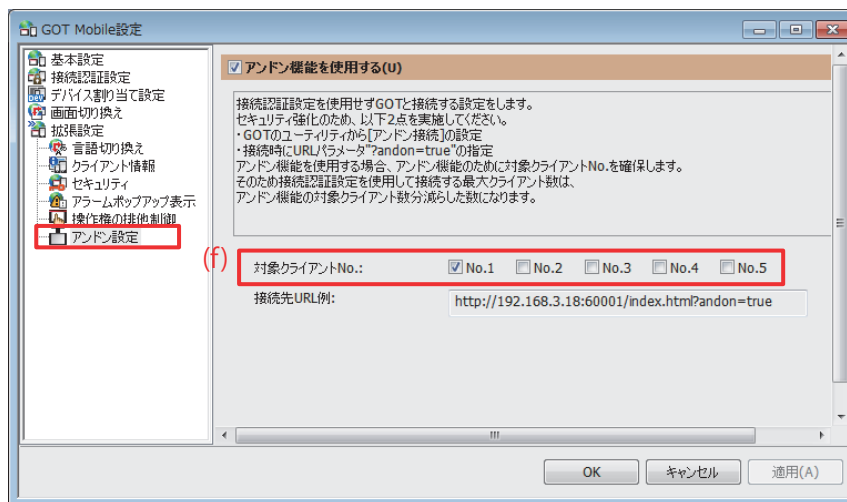
- (d) [言語切り換え]の“言語切り換えデバイス”に“VGD21”が設定されている



- (e) [クライアント情報]の"クライアントNo.通知デバイス"に"VGD22", "クライアントIPアドレス通知デバイス"に"VGD23"が設定されている



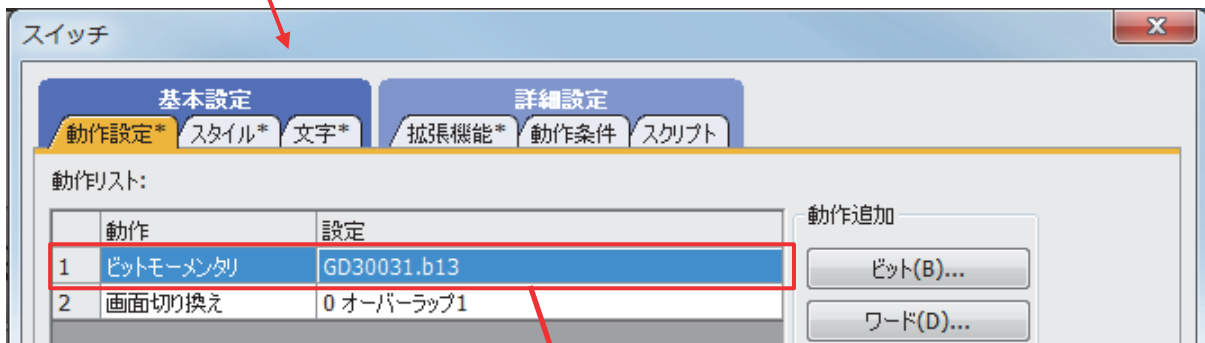
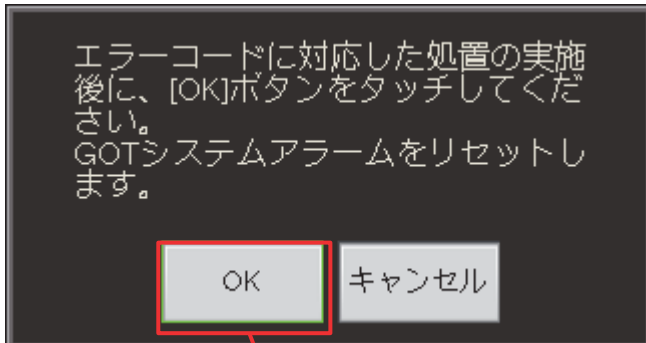
- (f) [アンドロイド設定]の"対象クライアントNo." で, No.1~No.5のいずれかにチェックが入っている



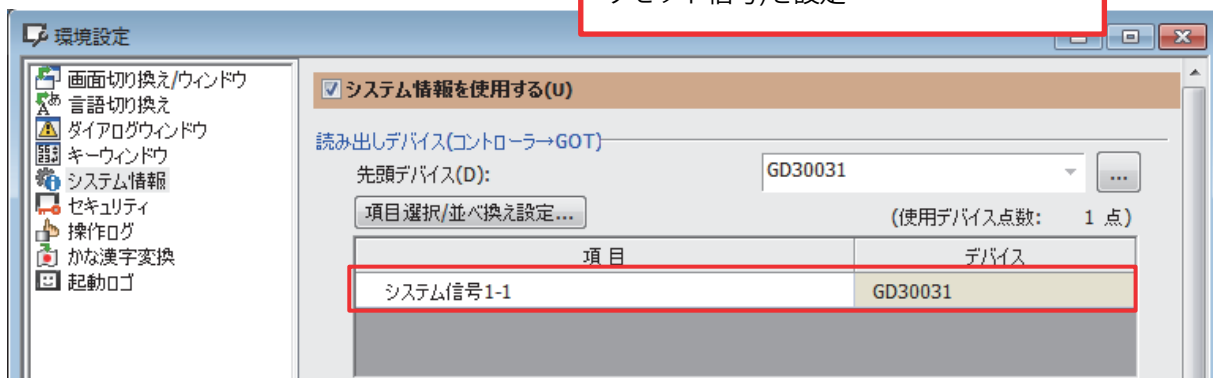
[発行番号] GOT-D-0123-A

### (3) システム情報

「他プロジェクトの流用」後、システム情報をお客様のシステムにあわせて変更してください。  
 システム情報を使用していない場合は、iQ Monozukuri アンドンの設定内容を参照して設定してください。  
 (例) ウィンドウ画面 30000(GOT system alarm reset)の[OK]スイッチで使用しているビットデバイスに、13ビット  
 (GOTエラーリセット信号)を設定する場合



システム信号1-1に13ビット(GOTエラーリセット信号)を設定



## (4) リモコンの設定変更

モバイル画面の画面番号を変更すると、リモコンの動作に影響を与えます。

下記の画面番号を変更している場合は、「他プロジェクトの流用」後、モバイル画面 30080(Remote control\_remote)の「稼働状況」、「生産状況(総合)」、「生産状況(進捗)」、「生産状況(簡易)」でスイッチの設定を変更してください。

画面番号	画面名称	タイトル
30300	Uptime status1_andon	稼働状況
30310	Prod. status (overall)_andon	生産状況(総合)
30320	Prod. status (progress)_andon	生産状況(進捗)
30330	Prod. status (simple)_andon	生産状況(簡易)

(例)モバイル画面 30300(Uptime status1\_andon)の画面番号を「30400」に変更する場合

The image shows a sequence of three screenshots illustrating the process of changing the screen number for a remote control action:

- Remote Control Interface:** The main screen shows various status buttons. The '稼働状況' (Operation Status) button is highlighted with a red box. A red arrow points from this button to the 'スイッチ' dialog.
- スイッチ (Switch) Dialog:** This dialog has tabs for '基本設定' (Basic Settings) and '詳細設定' (Detailed Settings). Under '基本設定', the '動作リスト' (Action List) is shown. The first action, 'ワードセット' (Word Set), is highlighted in red. A red arrow points from this action to the '動作(ワード)' dialog.
- 動作(ワード) (Action/Word) Dialog:** This dialog is used to configure the selected action. The 'デバイス(D)' (Device) is set to 'N\_System:u16\_SwchWndwNum'. The 'データ形式(I)' (Data Format) is '符号なしBIN16'. The 'モード(M)' (Mode) is 'ユーザー指定' (User Specified). Under '設定値' (Setting Value), the '定数(C)' (Constant) checkbox is checked, and the value '30400' is entered in the adjacent field. This field is highlighted in red, and a red arrow points to a box containing the text '30400に変更' (Change to 30400).

[発行番号] GOT-D-0123-A

## (5) 言語切り換え/ダイアログウィンドウ

「他プロジェクトの流用」後、お客様のシステムにあわせて[言語切り換え]と[ダイアログウィンドウ]の設定を変更してください。

設定を使用していない場合は、iQ Monozukuri アンドンの設定内容を参照して設定してください。

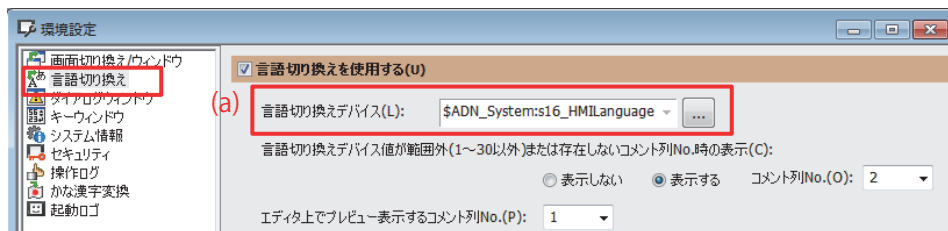
デバイスの設定

項目	設定
(a) 言語切り換えデバイス	\$ADN_System:s16_HMILanguage
(b) ダイアログウィンドウ切り換えデバイス	\$ADN_System:u16_DialogWindow

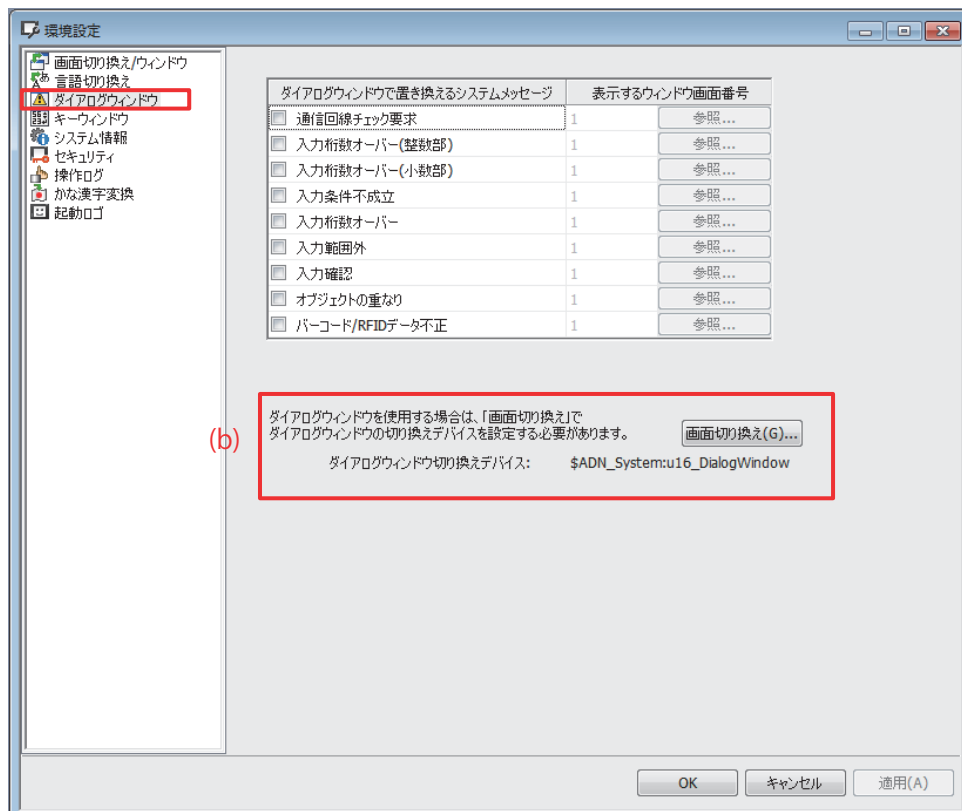
GOTラベルの設定

対象ラベル名	使用デバイス	
	変更前(初期値)	変更後
s16_HMILanguage	GD30021	お客様が使用しているプロジェクト
u16_DialogWindow	GD30018	ファイルに設定されていたデバイス

(a) ・ [共通の設定]-[GOT環境設定]-[言語切り換え]



(b) ・ [共通の設定]-[GOT環境設定]-[ダイアログウィンドウ]



[発行番号] GOT-D-0123-A

### 3.2 お客様が使用しているプロジェクトファイルをiQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルに流用する

#### 3.2.1 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルに流用する機能を確認する

お客様が使用しているプロジェクトファイルを流用する場合は、すべてにチェックを入れます。

◎：チェックあり -：チェックなし

チェック箇所	項目	iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイルで使用している機能
◎	画面に関連する設定も選択する	-
◎	プロジェクト名	-
◎	GOT環境設定/GOTセットアップ/GOT Ethernet設定	-
◎ *1*4	GOT環境設定/GOTセットアップ/GOT Ethernet設定	GOT名称 ローカルタイム GOT Ethernet設定
◎	iQSS用CSP+データ書込み	-
◎	操作ログ	-
◎	接続機器の設定	-
◎	ネットワーク/二重化設定	-
◎	ルーティング情報	-
◎	ゲートウェイ	-
◎	ゲートウェイ サーバ	-
◎	ゲートウェイ クライアント	-
◎	メール	-
◎ *1*3	FTPサーバ	FTPサーバ
◎	ファイル転送	-
◎	MELSEC二重化	-
◎	局番切り換え	-
◎	バッファメモリユニットNo.切り換え	-
◎	周辺機器の設定	-
◎	バーコード	-
◎	RFID	-
◎	VNCサーバ	-
◎	ビデオ/RGB入力	-
◎	マルチメディア	-
◎	外部入出力/操作パネル	-
◎	GOTネットワーク連携	-
◎ *1*4	GOT Mobile設定	GOT Mobile
◎	I/F接続設定	-
◎	ベース画面	-
◎ *2	プロジェクトに設定されている各ベース画面	各種サーバ(GOT)用テンプレート画面
◎	ウィンドウ画面	-
◎ *2	プロジェクトに設定されている各ウィンドウ画面	各種サーバ(GOT)用テンプレート画面
◎	レポート画面	-
◎	レポート設定	-

# 三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [ 24 / 32 ]

[発行番号] GOT-D-0123-A

チェック箇所	項目	iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイルで使用している機能
◎	モバイル画面	-
◎*2	プロジェクトに設定されている各モバイル画面	各種クライアント(接続機器)用テンプレート画面
◎	ラベル	-
◎ *2	プロジェクトに設定されている各ラベル	各種GOTラベル
◎ *2	コメント	各種コメント
◎	アラーム	-
◎	アラーム共通設定	-
◎	ユーザアラーム監視	-
◎ *2	プロジェクトに設定されている各ユーザアラーム監視	各種アラーム, イベント
◎ *1*3	システムアラーム監視	システムアラーム監視
◎ *1*3	アラームポップアップ表示	アラームポップアップ表示
◎	レシピ	-
◎	レシピ共通設定	-
◎	レシピ	-
◎	プロジェクトに設定されている各レシピ	-
◎	スクリプト	-
◎	スクリプト(プロジェクト, シンボル)	スクリプトシンボル
◎ *2	プロジェクトに設定されている各スクリプト	各種スクリプト
◎ *1*4	トリガアクション(プロジェクト)	トリガアクション
◎	タイムアクション	-
◎	ハードコピー	-
◎	部品	-
◎	部品設定	各種サーバ(GOT)用テンプレート画面で使用する部品
◎ *2	プロジェクトに設定されている各部品	各種サーバ(GOT)用テンプレート画面で使用する部品
◎	音声ファイル	-
◎	タッチキー音設定	-

\*1 お客様が使用しているプロジェクトファイルの設定内容に上書きされます。

\*2 iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルで使用しています。

お客様が使用しているプロジェクトファイルと重複している場合は、お客様が使用している各種設定のIDやNo.を変更してください。

変更するときは、「他プロジェクトの流用」画面の「流用先」で、対象機能を「先頭番号指定」もしくは「詳細設定」を選択して流用してください。

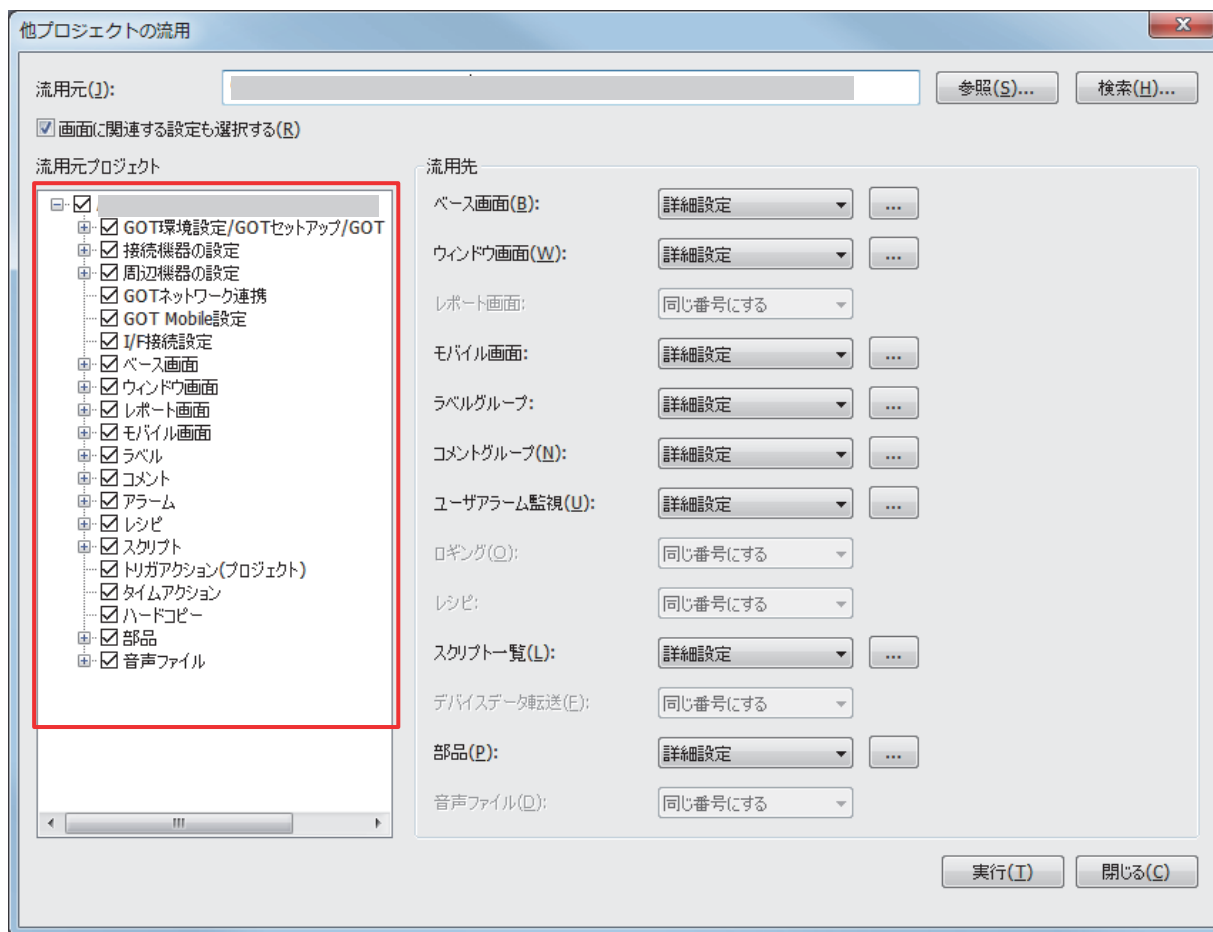
※変更箇所が既存システム(接続機器のラダーなど)に影響を与える場合は、必要に応じて修正してください。

\*3 お客様が使用している場合は、「3.2.2 iQ Monozukuri アンドンシステムに必要な機能を設定する(お客様が使用しているプロジェクトファイル流用時)」に合わせて、設定を変更してください。

\*4 「3.1.2 iQ Monozukuri アンドンシステムに必要な機能を設定する(iQ Monozukuri アンドン用プロジェクトファイル流用時)」に合わせて、設定を追加, 変更してください。



・[プロジェクト]-[他プロジェクトの流用]



### 3.2.2 iQ Monozukuri アンドンシステムに必要な機能を設定する(お客様が使用しているプロジェクトファイル流用時)

「他プロジェクトの流用」後、下記の設定を確認してください。  
設定が異なる場合は、設定を変更してください。

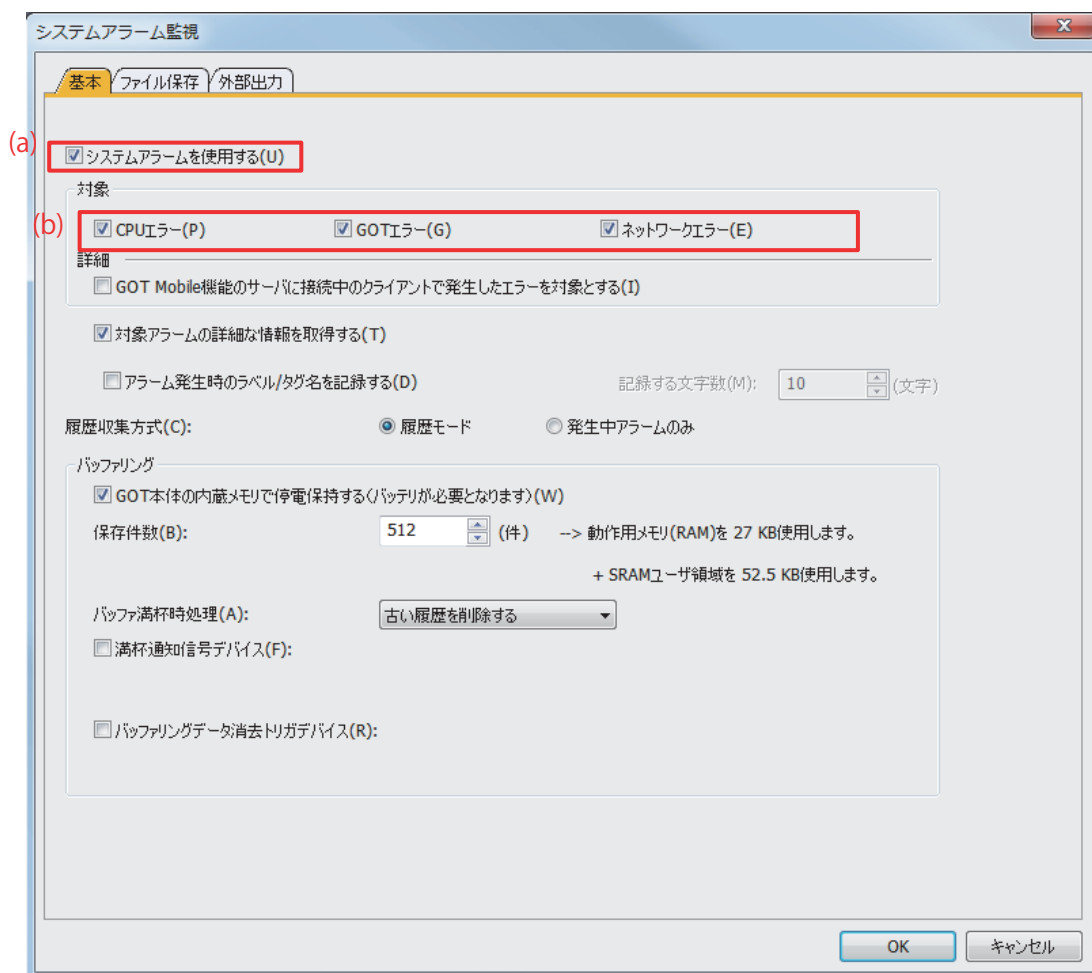
#### (1) システムアラーム監視

下記の設定にチェックが入っていることを確認します。

- ・ [共通の設定]-[アラーム]-[システムアラーム監視]

#### 確認事項

- “システムアラームを使用する” にチェックが入っている
- “対象”の“CPUエラー”, “GOTエラー”, “ネットワークエラー” にチェックが入っている



[発行番号] GOT-D-0123-A

## (2) アラームポップアップ表示

アラームポップ表示の設定を確認します。

- ・[共通の設定]-[アラーム]-[アラームポップアップ表示]

### 確認事項

- "アラームポップアップ表示を使用する" にチェックが入っている
- "表示アラーム"が"システムアラーム"に設定されている
- "タッチモード"が"画面切り換え"に設定されている
- "切り換え先画面番号"が"オーバーラップウィンドウ1"に設定されている
- "切り換え先画面番号"が"30000 GOT system alarm reset"に設定されている  
ただし、プロジェクトファイルを流用時に画面番号を変更した場合は、変更後の画面番号を設定してください。

アラームポップアップ表示

基本設定 詳細設定

基本 文字書式 拡張機能 外部出力

(a)  アラームポップアップ表示を使用する(P)

(b) 表示アラーム(L): システムアラーム

表示数(N):  複数  1つ

表示方法(I): 1行流れ 流れ速度(E): 低速

アラームコメントを詰めて表示する(Q)

表示位置切り換え(S):  する  しない

表示項目:

表示	属性	日時形式
<input checked="" type="checkbox"/>	発生日時	17/10/30 15:19
<input checked="" type="checkbox"/>	コメント	

表示順: ← →

発生日時 コメント

システムアラームの詳細な情報を表示する(R)

初期表示階層(I): 基本アラーム

(c) タッチモード(H): 画面切り換え

(d) 切り換え先画面(D):  ベース画面  オーバーラップウィンドウ1

(e) 30000 GOT system alarm reset

OK キャンセル

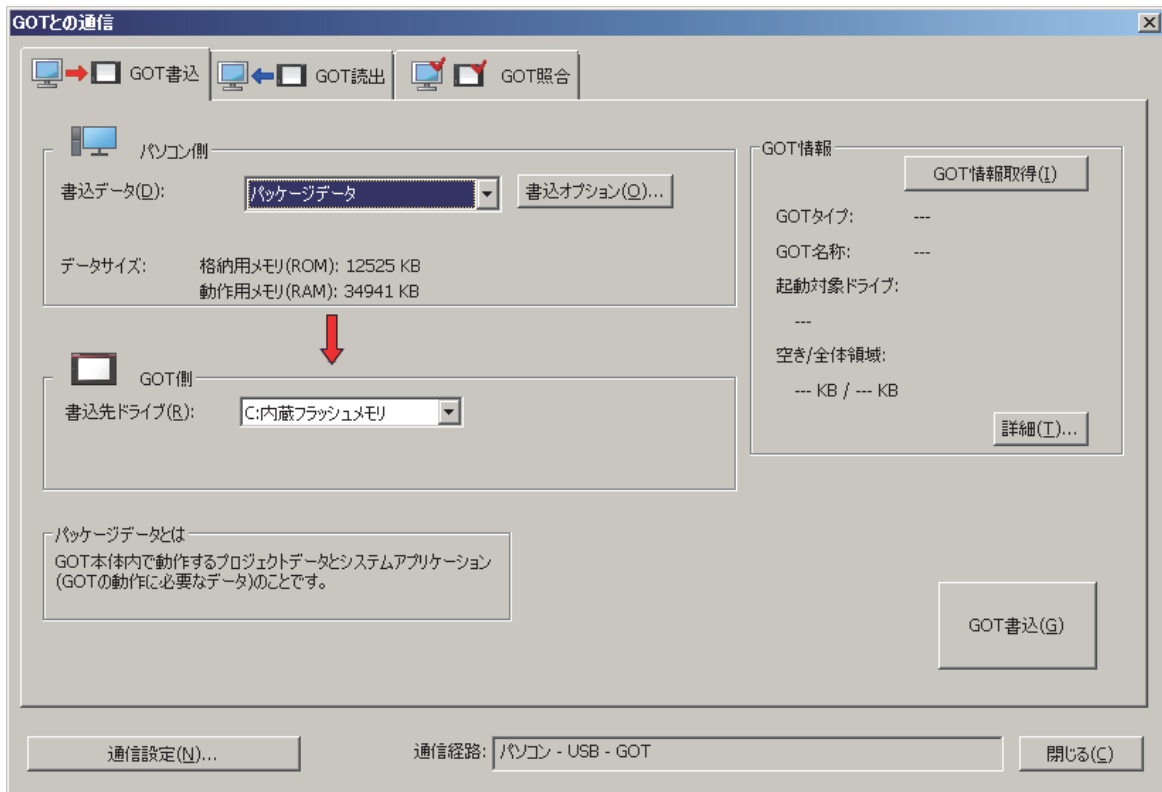
## 3.3 プロジェクトの保存

3.1～3.3章で作成したプロジェクトファイルを保存します。  
プロジェクトの保存は、下記の操作を行った後に実施してください。

### 3.3.1 GOT本体へ転送する

“GOTとの通信”画面を表示します。

- ・[通信]-[GOTへの書込み]



設定を変更した場合は、GOT本体へ転送をしてください。

## 3.3.2 流用作成設定を確認する

"プロジェクトを流用作成機能の対象にする"にチェックが入っていることを確認します。

- ・[プロジェクト]-[プロジェクト情報]

プロジェクト情報

プロジェクトタイトル(T):

プロジェクトID(I): 2334513

詳細説明(E):  
<<App Name>>  
ANDON  
<<Outline>>  
"iQ Monozukuri ANDON" provides the standard features to b

作成者(C):

最終更新日: 詳細(D)...

流用作成設定

プロジェクトを流用作成機能の対象にする(P)

MELSOFT iQ AppPortal用設定

プロジェクト保存時のMELSOFT iQ AppPortal情報ファイル出力(M):  
情報ファイルが存在する場合のみ出力

OK キャンセル

## 3.3.3 プロジェクトを保存する

上記作業を実施後、プロジェクトを保存します。

4. iQ Monozukuri アンドン 設定項目のチェックリスト

iQ Monozukuri アンドン用GOTプロジェクトファイルの流用後、下記のチェックリストがすべて「OK」になることを確認してください。

確認項目	確認事項	確認結果
内部デバイス	内部デバイスが設定されている	OK ・ NG
パッケージフォルダ名	"G2PACKAGE\Package1"が設定されている(※1.000Aの場合) 9文字以下で設定している(※1.001B以降の場合)	OK ・ NG
パソコン(データ転送)	"Ethernetマルチ接続対応"になっている	OK ・ NG
GOT名称	任意の名称が設定されている	OK ・ NG
時刻設定のローカルタイム	"タイムゾーンを設定する"にチェックが入っている	OK ・ NG
	任意のタイムゾーンが設定されている	OK ・ NG
SoftGOT-GOTリンク	"SoftGOT-GOTリンク機能"にチェックが入っている	OK ・ NG
FTPサーバ機能	"FTPサーバ機能を使用する"にチェックが入っている	OK ・ NG
	任意の"ログイン名", "パスワード" が設定されている。	OK ・ NG
トリガアクション	トリガアクションが設定されている	OK ・ NG
GOT Mobile設定	(a) [基本設定]の" 外部からGOTの公開フォルダへアクセス可能とする" にチェックが入っている	OK ・ NG
	(b) [デバイス割り当て設定]の"ワードデバイス"に"GD60000", "ビットデバイス"に"GB60000"が設定されている	OK ・ NG
	(c) [画面切り換え]の"画面切り換えデバイス"に"VGD0", "画面切り換えデバイスのデータ形式"に"BIN"が設定されている	OK ・ NG
	(d) [言語切り換え]の"言語切り換えデバイス"に"VGD21"が設定されている	OK ・ NG
	(e) [クライアント情報]の"クライアントNo.通知デバイス"に"VGD22", "クライアントIPアドレス通知デバイス"に"VGD23"が設定されている	OK ・ NG
	(f) [アンドン設定]の"対象クライアントNo." で, No.1~No.5のいずれかにチェックが入っている	OK ・ NG
システム情報	システム情報が設定されている	OK ・ NG
リモコンの設定	画面番号とスイッチが設定されている	OK ・ NG
言語切り換え	(a) "言語切り換えデバイス"が設定されている	OK ・ NG
	(b) "ダイアログウィンドウ切り換えデバイス"が設定されている	OK ・ NG
システムアラーム監視	(a) "システムアラームを使用する"にチェックが入っている	OK ・ NG
	(b) "対象"の"CPUエラー", "GOTエラー", "ネットワークエラー"にチェックが入っている	OK ・ NG
アラームポップアップ表示	(a) "アラームポップアップ表示を使用する"にチェックが入っている	OK ・ NG
	(b) "表示アラーム"が"システムアラーム"に設定されている	OK ・ NG
	(c) "タッチモード"が"画面切り換え"に設定されている	OK ・ NG
	(d) "切り換え先画面番号"が"オーバーラップウィンドウ1"に設定されている	OK ・ NG
	(e) "切り換え先画面番号"が"30000 GOT system alarm reset"に設定されている	OK ・ NG
流用作成設定	"プロジェクトを流用作成機能の対象にする"にチェックが入っている	OK ・ NG

## 改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
-	2018年 1月	・ 初版発行
A	2022年 3月	・ 副番を更新(e-Manual Viewerに対応)

## 知的財産権

### ■著作権

Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

[発行番号] GOT-D-0123-A

## 三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒110-0016	東京都台東区台東1-30-7 (秋葉原アイマークビル)	(03) 5812-1450
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビルランド・アクシス・タワー34F)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通1-4-1 (マルタケビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423	名古屋市中央区名駅3-28-12 (名古屋ビルディング22F)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機 FA

検索

[www.MitsubishiElectric.co.jp/fa](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

**電話技術相談窓口** 受付時間\*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	自動窓口案内 選択番号*4	対象機種	電話番号	自動窓口案内 選択番号*4		
自動窓口案内	052-712-2444	—	SCADA GENESIS64™	052-712-2962*2*6	—		
エッジコンピューティング製品	052-712-2370*2	8	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	1→2		
MELSEC iQ-R/Q/Lシーケンサ (CPU内蔵Ethernet機能などネットワークを除外)	052-711-5111	2→2	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/Lシリーズ)		1→2		
MELSEC iQ-F/FXシーケンサ全般	052-725-2271*3	2→1	モーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-Fシリーズ)		1→1		
ネットワークユニット (CC-Link/FAMeR/MELSECNET/Ethernet/シリアル通信)	052-712-2578	2→3	モーションソフトウェア		1→1		
MELSOFTシーケンサ エンジニアリングソフトウェア	052-711-0037	2→2	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ)		1→2		
MELSOFT統合エンジニアリング環境	052-799-3591*2	2→6	モーションコントローラ/モーションユニット/組み込み型サーボシステムコントローラ		1→1		
iQ Sensor Solution	052-712-2370*2	2→4	シンプルモーションCPU (MELSEC iQ-R/Qシリーズ)		1→2		
MELSOFT通信支援ソフトウェアツール			MELSOFT MTシリーズ/MRシリーズ/EMシリーズ		1→2		
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	052-799-3592*2	センサレスサーボ		052-722-2182	—	
C言語コントローラ/C言語インテリジェント機能ユニット			インバータ		052-722-2182	3	
MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット/高速データコミュニケーションユニット/OPC UAサーバユニット		052-712-5430*5	三相モータ	0536-25-0900*2*4	—		
システムレコーダ			産業用ロボット	052-721-0100	5		
MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	プロセスCPU/二重化機能 SIL2プロセスCPU (MELSEC iQ-Rシリーズ) / プロセスCPU/二重化CPU (MELSEC-Qシリーズ) / MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830*2*3	2→7	電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ	052-712-5440*5	—	
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ) / 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	052-712-3079*2*3	2→8	データ収集アナライザ	MELQIC IU1/IU2シリーズ	—	
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QEシリーズ/REシリーズ	052-719-4557*2*3	2→9	低圧開閉器	MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ / US-Nシリーズ	052-719-4170	7→2
FAセンサ MELSENSOR	レーザ変位センサ / ビジョンセンサ / コードリーダー	052-799-9495*2	6	低圧遮断器	ノーヒューズ遮断器 / 漏電遮断器/MDUブレーカ / 気中遮断器 (ACB) など	052-719-4559	7→1
表示器 GOT	GOT2000/1000シリーズ / MELSOFT GTシリーズ	052-712-2417	4→1 / 4→2	電力管理用計器	電力量計/計器用変成器 / 指示電気計器 / 管理用計器 / タイムスイッチ	052-719-4556	7→3
				省エネ支援機器	EcoServer/E-Energy / 検針システム / エネルギー計測ユニット / B/NETなど	052-719-4557*2*3	7→4
				小容量UPS (5kVA以下)	FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ / FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ	052-799-9489*2*6	7→5

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。  
 ※1: 春季・夏季・年末年始の休日を除く ※2: 土曜・日曜・祝日を除く ※3: 金曜は17:00まで  
 ※4: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 ※5: 受付時間9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休日を除く)  
 ※6: 月曜～金曜の9:00～17:00  
 ※7: 選択番号の入力は、自動窓口案内冒頭のお客様相談内容に関する代理店、商社への提供可否確認の回答後をお願いいたします。

**安全に関するご注意** 本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。